

新規	継続
----	----

※該当項目に○をしてください。

証書番号 _____

独立行政法人住宅金融支援機構 御中
 楽天銀行株式会社 御中

年 月 日

住所



債務者名 _____

融資住宅留守管理承認申請書

私は、下記の理由により、 年 月 日に 貴行から貴機構に譲り渡された同日付け金銭消費貸借契約証書に基づく債務に係る融資の対象である住宅（以下「融資住宅」という。）に一時的に居住することができなくなりましたので、下記の期間、融資住宅を留守にいたしたく申請いたします。

なお、貴機構から承認された留守管理期間が経過した場合は、速やかに融資住宅に自ら居住します。

なお、留守管理期間の満了までに入居または留守管理の継続の申し出をしなかったときには、残債権額の全額について一括での償還請求を受けても何ら異議ありません。また、留守管理期間終了時には、貴行に連絡するとともに変更後の住民票を提出することを確約いたします。

債務者	転出先 (今後の書類送付先) ※		〒 _____ TEL _____
	勤務先	住所	〒 _____
		名称	TEL _____
	一時的に不在となる理由		
	一時的に不在となる理由 (留守管理期間)		年 月 日 ~ 年 月 日まで (留守管理期間は、最長3年間です)
管理人	連絡先	住所	〒 _____
		名称	TEL _____
	債務者との関係		1 親族 (続柄: _____) 2 友人 3 その他 (_____)

【添付書類】 次のいずれかの書類を添付してください。

1. 転勤の場合 転勤の辞令書 (写) 又は勤務先が発行する証明書 (写)
2. 長期出張の場合 勤務先が発行する証明書 (写)
3. 長期療養の場合 診断書 (写)
4. 1~3 以外の場合 融資物件に一時的に居住できなくなることを証する書面 (写)

※1 および2で海外に勤務されるかたは、下記欄に署名・捺印ください。

私は、この留守管理期間中、郵便物を管理人連絡先に送付いただくことに同意いたします。



お名前 _____

金融機関記入欄

受託金融機関名 楽天銀行株式会社	債権分類	債権番号
承認の条件 (年 月 日 承認)		